

スマイリング

みんなで繋ぐSMILE RING

～ 秋山コミュニティスクールと地域連携～

- ・ 茨城県高萩市

秋山コミュニティスクール

芳賀英友 善方芳則 関 充皓 小茂田元貴

月

日

日直

ロケーション：茨城県高萩市



人口約2万5千人
(44市町村中35位)

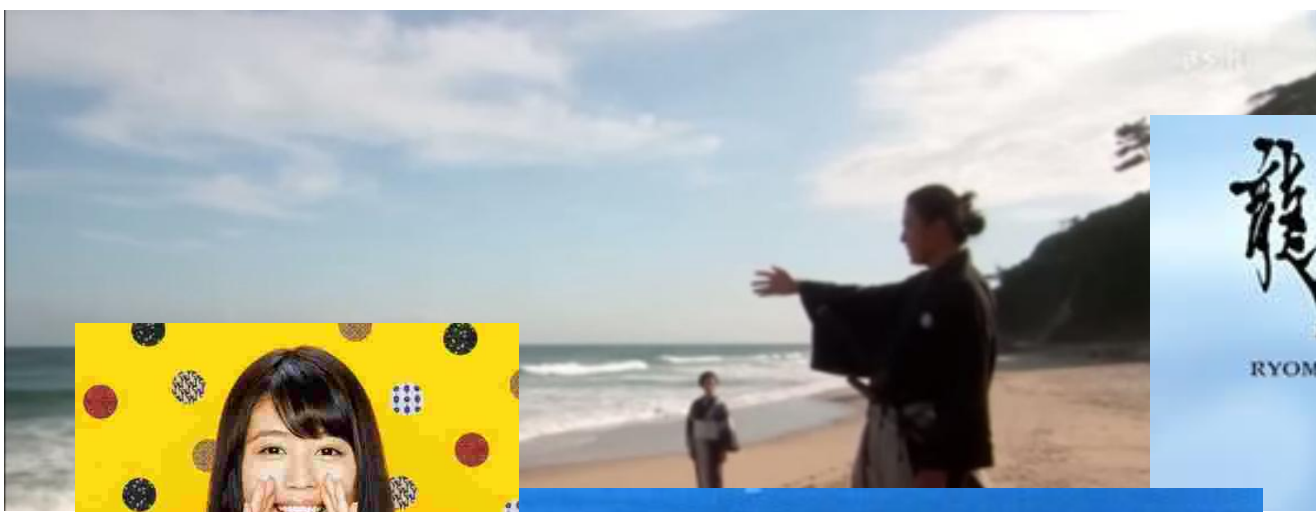
月

茨城県高萩市（たかはぎし）は、茨城県の県北地域に位置し、昭和40年代までは石炭を掘る炭礦として栄えた街でした。東に太平洋、西に阿武隈山地を同じ市内で抱える、とても美しい自然に囲まれた地域です。

日も直

しかし近年は人口も減り続け、公立の幼・小・中学校の統廃合が進められる動きもあり・・・

という堅苦しいご紹介よりも!



『夏休みダンボールハウス宿泊会』

～ 背景と経緯 ～

- ・父親委員会による
「ダンボールハウス宿泊会」を
13年前に開始

月

日

- ・子どもたちだけの宿泊体験
- ・地域と学校の協力によるPTA活動



しかし…コロナ禍による中断を余儀なくされた

『夏休みダンボールハウス宿泊会』

～ 復活と発展 ～

- ・感染対策を踏まえて
「親子野外宿泊会」として復活
- ・親子の協力と自然体験を重視
- ・コミュニティースクールとの連携



月

日

日直

“秋山らしい唯一無二の宿泊会” へ進化 ✨

コミュニティスクール活動は 「ソレ何？」から始まった

◎突如私たちの前に現れた“コミュニティスクール”

- 平成30年に幼保小中連携のCSとして
- 事前の説明と委員の任命式時点では????

月

◎モデル校とは言われても・・・

- 市内最初にモデル校としてスタート…とはいわれても
私たちが目指せる身近なモデルは無く…

日

◎人口25,000人の小さな地域で

- 委員の殆どは他のボランティア活動などに携わっており、新たな活動をするには・・・
- 委員の殆どは子育てを終えた世代で現役の子育て世代は・・・。

日直

厳しい船出・・・

新しいものを作るより

- ◎委員と繋がりのある団体から協力を得ることから
 - 市民サークルによる学校教育への協力
 - 地域ボランティアによるミニコンサート などなどへ拡大

◎現役PTAによる自主企画と新たな構想

- PTA活動とその課題解決に熱意を注ぐアツイ面々
- 学校と協働した小中一貫のPTA活動

月

日

日直

もともと存在する素晴らしい「足もとの宝物」との
連動で双方がエネルギーを得て活性化する！！！！



親子野外宿泊会

(ダンボールハウス)

広報誌「あきやま」の発行

(幼保小中の連携によるCS広報)



復活！！ ダンボールハウス

● 2022年「親子野外宿泊会」として再開

- 段ボール回収：地域の工場や施設から回収
- 家作り：親子でアイデアを出し合い協力製作
- 入浴体験：ドラム缶風呂での入浴
- 縁日：地域の協力を得た屋台や催し物
- 肝試し：夜の学校での肝試し

● 食育体験：ヤマメの

つかみ取りと調理体験



月

日

日直



2024.9.10 NHK茨城「いば6」から

コロナ禍からの復活と活動内容

● コロナ禍の影響

- 2020年：新型コロナウイルス感染症の影響で活動が休止
- 復活：2022年、PTAと学校の協力により親子参加型の「段ボールハウス」として再開

● 具体的な活動内容

- 段ボール回収：地域の工場や施設から段ボールを集める
- 家作り：親子でアイデアを出し合い、協力して段ボールハウスを製作
- 入浴体験：学校のプールに設置したドラム缶風呂での入浴
- 縁日：地域の協力を得て、屋台や催し物を楽しむ
- 肝試し：夜の学校での肝試しイベント、子供たちにとって特別な体験
- 食育体験：ヤマメのつかみ取りと調理体験を通じて食育を促進

月
日
日直



・苦勞を乗り越えるキモは 「協力と楽しさ」

- ・地域の学校、団体、保護者が協力
- ・「地域全体で子どもを育てる」の

大前提は “楽しさ”

月
日





秋山小
ダボール
ハウス
8月10日11日



秋山コミュニティ・スクール会報
創刊号
令和5年9月29日発行

親子野外宿泊会

忘れられない夏にしよう

編集発行

秋山コミュニティ・スクール
秋山小・中学校PTA 広報委員会
秋山幼稚園
あおぞら保育園
ふじえだ印刷

印刷

各種PTA広報誌コンクールでも
受賞することとなった
広報誌「あきやま」の発行
(幼保小中の連携によるCS広報)

「それぞれのPTA広報誌を

一緒に出来たらおもしろそう」

○背景

- 令和5年度より、秋山小中学区内の幼稚園、保育園、小学校、中学校が合同で広報誌「あきやま」を発行

○発行のきっかけ

- 令和4年、PTA会長同士の何気ない会話
- 秋山コミュニティスクールの協力

⇒令和5年の発行目標を設定

○PTA会報の作成における過去の課題

- 従来の単P単位での発行は膨大な作業量であり、
作業負担が大きすぎる。

月

日

日直



文部科学省発行『これからの学校と地域』より

広報誌「あきやま」の メリットと成果

• メリット

- 作成にはスマートフォンアプリを活用。
- 合同発行により情報共有が広がる。
- 地域のコンビニやスーパーに配布し
地域への情報発信を強化。
- 担当ページの厳選により、
委員の負担が軽減。

月

日

日直



秋山コミュニティ・スクール会報
第2号
令和6年3月8日発行



編集発行 秋山コミュニティ・スクール
秋山小・中学校PTA 広報委員会
秋山幼稚園
あおぞら保育園
印刷 ふじえだ印刷

秋山小学校創立150周年

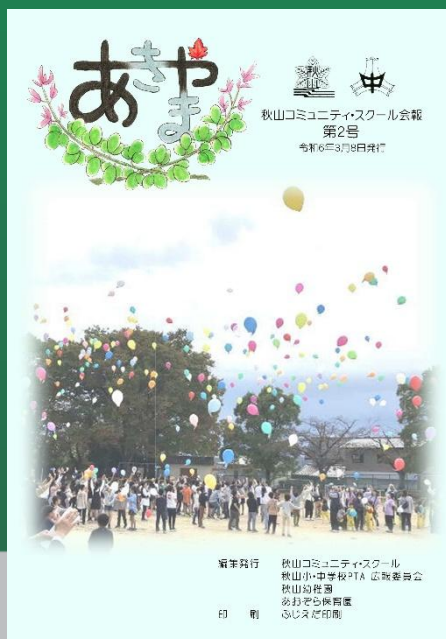


広報誌「あきやま」の メリットと成果

・ 成 果

- ・ 令和5年9月に16ページフルカラーの
創刊号を発行し、令和6年度までに
第5号まで発行。

月
日
日直





大切なこと

～繋がりとコミュニケーション～

- P T A活動の始まり

「PTAって何？」と何もわからないまま役員に。
活動を通じて多くの仲間と出会い楽しく活動をつづけた。

- コミュニケーションの重要性

繋がりには積極的な行動が大切。先生・保護者・地域が
手を取り合い、大きな「環」を築く。

私たちを突き動かしてきたもの

「賞をとろう！」 「凄いことをやろう！」
なんて思っていなかった。

この発表の機会を得て振り返る
私たちの原動力とは…

私たちを突き動かしてきたもの 「だって楽しいんだもん」

楽しさから生まれるつながり

➤ コミュニティスクールとPTAが連携し
失敗を恐れずに挑戦できる環境が。

➤ 子どものために始めた活動が
いつしか大人自身の楽しみに



楽しさを原動力に広がる “SMILE RING”

何事も全力で楽しみ、
大人同士のあふれる笑顔が
人と人をつなぎ子どもたちの笑顔に繋がる。
地域全体へと広がる笑顔の輪「SMILE
RING」（スマイリング）を！！！！



☆ SMILE

～笑顔、喜び、楽しさ～

☆ RING

～繋がり、交流、見守り、協力、輪と和～